

令和6年度 事業報告書

令和6年度、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行った。

1 依知保育園拠点区分事業

次の令和6年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。

- ・ 自他の生命を尊重し、安全に行動できる能力を身につける。
- ・ 心身共に健康で忍耐力のある身体をつくる。
- ・ 自然を愛し友達を大切にし、思いやりのある豊かな心を育てる。
- ・ 人とのかかわりの中で自主、協調の態度を養い、何事も最後までやり遂げる態度を養う。
- ・ 様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、創造性と道徳性の芽生えを培う。

(1) 保育の実施

ア 受け入れ保育園児の状況

	定員	実績	備考
5歳児	20人	19人	
4歳児	20人	18人	
3歳児	20人	19人	
2歳児	17人	14人	
1歳児	10人	9人	
0歳児	3人	3人	途中退園1人を含む。
合計	90人	82人	途中退園1人を含む。

イ 延長保育の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 (延べ)
標準	人数	3	4	4	8	2	3	5	3	4	4	9	7	56人
	回数	15	14	18	18	6	18	21	13	13	17	18	19	190回
短時間	人数	1	2	2	6	3	3	4	3	5	4	0	3	36人
	回数	3	5	5	11	8	4	7	6	8	7	0	5	69回

※ 標準：月平均4.7人 ※ 短時間：月平均3.0人

ウ 主な年間保育園行事の状況

新型コロナウイルスが5類に移行されたことで、感染症対策を行いながら、保護者参加行事や参加人数を増やすことができた。5歳児クラスでは、保護者に「エレフェス」へ参加してもらい、親子で楽しい時間を過ごしてもらうことができた。昨年度保護者から好評だった「保育参加」を今年度も3・4・5歳児クラスで実施した。園での様子を見てもらったり、一緒に給食を食べてもらったりすることができた。また保育士体験をしてもらうことで保育園に対する理解を深めてもらうこともできた。

(7) 重点行事

英会話教室の実施

4・5歳児の園児が対象で、1回30分、年間24回（日本人講師14回、外国人講師10回）の教室を実施した。

年長児は1年間学んできたこともあり、初回から楽しんでいた。年中児も初回は緊張したものの2回目からは歌ったり、身体を動かしたりして楽しむ様子が見られた。外国人講師に対しての抵抗もなく、どの子にも笑顔が見られた。皆、英語に対し非常に興味を示し、保育の向上に寄与できた。

(イ) 毎月定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎避難訓練	毎月行なうことにより、集合までの時間や移動時間が早くなった。
2	◎身体測定	自身の成長が分かるとともに数字にも興味を持つようになった。
3	誕生会	誕生児をみんなで祝う気持ちや思いやりの心が育つとともに、全園児の前に立つ勇氣も身についてきた。
4	交通安全指導 (4・5歳児)	散歩等に行く際、交通ルールを守った行動がとれるようになってきた。
5	☆英会話教室 (4・5歳児)	英語に興味を持ち、簡単な質問にも答えられるようになった。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点行事

(ウ) 毎年定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (5月17日、11月12日)
2	◎尿検査	健康状態の把握ができた。(6月7日)
3	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。(5月30日)
4	防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年6回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(エ) 保護者参加行事

期 日	行 事 名	経 過 等
4月1日(月)	進級式	職員と園児で進級式を行い、進級した喜びをみんなで味わった。
6月14日(金)	親子ふれあいデー (0・1・2歳児)	保護者は2名までの参加とした。親子で触れ合いながら楽しい時間を過ごすことが出来た。
7月4日～ 2月27日	保育参加 (3・4・5歳児)	保護者に保育に参加してもらうことで、園児の普段の様子や友達との関わりを見てもらえた。園児と共に給食を食べてもらう事も出来た。保護者は、45名参加した。
7月12日(金)	エレフェス (ぞう組=5歳児) ※ 19:30まで保育	保護者1名にも参加(16:00~19:30)してもらい親子で楽しい時間を過ごし、さらに友達とのつながりもより深めることができた。保護者は、19名参加した。
9月3日(火)	園児引き渡し訓練	感染症対策により0~3歳児と4~5歳児で出発時間を分けて訓練を行った。職場等から園までの所要時間を計測し、災害発生時の目安とする訓練を行った。
10月18日(金)	運動会 (3・4・5歳児)	各家庭2名まで見学可能とした。園児は、最後まで一生懸命取り組んでおり、成長が感じられた。
12月21日(土)	クリスマス発表会	各家庭2名の見学可能とした。クラス毎に遊戯の発表後、プレゼントを手渡してもらい喜んでいた。
3月19日(水)	卒園式	卒園式は保護者2名までとし、時間短縮して実施。一年間の成長が最も感じられ、就学する喜びを感じることができた。

(オ) おやつ作り体験 (4・5歳児を対象とした食育事業)

9月25日(水)	カレーパン作り	手足口病が流行ったため中止。
10月24日(木)	スイートポテトパイ作り	パイ生地に具をのせ、上手に包むことができた。
11月19日(火)	チョコチップメロンパン作り	パン生地の感触や作る楽しさを感じられた。
11月29日(金)	ランチバイキング	自分で盛り付けることにより食べる量や他児のことを考える良い機会となった。

12月12日(木)	いがぐり揚げ	おやつ作りの工程を知り、家でも作りたいというほど楽しい体験ができた。
1月16日(木)	型抜きクッキー作り	好きな形を自分で選び、型抜きを楽しんでいた。
2月12日(水)	クリームパン作り	粉をこね、発酵する様子や包む楽しさを感じながらパン作りを行った。
3月12日(水)	フライドポテト作り	包丁で切るときは「猫の手」にすることを伝え、実際にジャガイモを切る体験をした。

※ 4・5歳児は、年度の後半から月1回おやつ作りを始めた。最初は準備に時間がかかり興奮して落ち着かない様子もあったが、回数を重ねるごとに手際もよくなり、楽しい時間を友達と共有できた。ランチバイキングでは、自分の食べられる量や自分より後ろの友達のことを考えながら盛り付けしている姿が見られた。今後も栄養士と連携を図りながら、取り入れていきたい。

(カ) その他の行事

月 日	行 事 名	経 過 等
5月23日(木)	お弁当持ちのお散歩(4歳児) ～水辺の公園～	水辺の公園まで散歩に行き、お弁当は保育園に戻ってきて食べた。
5月24日(金)	園外保育(5歳児) ～相模川ふれあい科学館～	水槽の中にいる魚の様子を眺め、いろいろな発見や驚きに興味や関心を持ちながら楽しむことができた。
5月29日(水)	交通安全・防犯教室	厚木警察署の職員を招き、交通ルールや不審者対応の話聞いた。交通安全についてより考えるようになった。
6月2日(日)	ファミリーデー	家族形態の多様化に伴い、母の日と父の日を融合し「家族に感謝の気持ちを持つ」という意味の「ファミリーデー」を園独自に設定した。
6月24日(月)	プール開き	おはらいをすることで子どもたちも安全に遊ぶ気持ちを持つことができた。
7月1日(月)	プラネタリウム見学(5歳児)	バスへの乗降や公共の場所でのマナーを守りプラネタリウムを見学し、星について興味を持つことができた。
9月13日(金)	プールじまい	今季のプールの終わりを伝えることにより、気持ちに区切りがついた。
10月25日(金)	園外保育(0・1・2歳児) ～大六天神社～	大六天神社まで歩いていき、保育園にはない遊具でたくさん遊んだ。保育園に戻ってきてから、お弁当を食べ楽しい1日を過ごした。

10月31日(木)	ハロウィン・パーティー	ハロウィンの風習等を伝えたり、仮装やゲームを行ったりして、園全体で楽しい1日を過ごすことができた。
11月1日(水)	お弁当持ちのお散歩(5歳児)～下川入菁莪公園～	覚えた交通ルールを守りながら歩き、最後まで頑張る力がついてきた。
11月8日(金)	園外保育(4歳児)～相模川ふれあい科学館～	水槽の中にいる魚の様子を眺め、いろいろな発見や驚きに興味や関心を持ちながら楽しむことができた。
11月15日(水)	七五三参拝	由来を知り、実際に参拝することで、伝統行事を体感することができた。
11月21日(木)	消防士の招請	消防士、緊急車両を招請し、感謝の気持ちを持ち、役割や重要性を知ることができた。
11月22日(金)	園外保育(3歳児)～北公園～	北公園まで歩いていき、保育園にはない遊具でたくさん遊び、保育園に戻ってきてから、お弁当を食べ楽しい1日を過ごした。
2月3日(月)	豆まき会	豆まきの由来を知り、豆をまく意味等を知ることができた。
2月5日(水)	食育の話(栄養士)「似てる野菜の話」	実際に野菜を見ながら質問形式で話を聞き、野菜に対して今まで以上に興味・関心を持つようになった。
2月25日(火)	依知小交流会	依知小学校1年生と園児が交流し楽しい時間を過ごすことができた。
2月26日(水)	もちつき会	年長児が順番に餅をつき、菱餅を作り飾った。伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養うことができた。
3月5日(水)	おもいで遠足(5歳児)～生命の星・地球博物館～	卒園前に楽しい時間の共有と思い出作りができた。
3月10日(月)	魚釣り体験(5歳児)	卒園前の思い出作りとして「魚釣りもしたい」という園児の願いから実現し、楽しい体験ができた。
3月14日(金)	観劇会「風船パフォーマーばるるんの風船ショー」	風船ショーを見て、参加して楽しい時間を過ごすことが出来た。
3月17日(月)	生け花体験(5歳児)	自分たちの卒園式を飾る為、花を自由に活けて楽しみ、豊かな情操を養うことができた。

(2) その他

ア 職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期 日	主 催	研 修 内 容	派遣人数(人)
R6. 6. 18 R6. 7. 4 R6. 7. 25 R6. 10. 10 R6. 10. 24	横浜女子短期大学 保育センター	キャリアアップ研修 (マネジメント分野、全5回)	1
R6. 6. 26 R6. 6. 27	横浜女子短期大学 保育センター	乳幼児救急法研修(全2回)	1
R6. 7. 16 R6. 7. 23 R6. 9. 3 R6. 9. 17 R6. 10. 4	横浜女子短期大学 保育センター	キャリアアップ研修 (幼児教育分野、全5回)	1
R6. 7. 20 R6. 7. 21	家庭ラボ	キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応分野、 全2回)	1
R6. 7. 1～ R6. 7. 26	母子栄養協会	キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応分野、オ ンデマンド)	1
R6. 8. 2 R6. 9. 4 R6. 9. 14	神奈川県保育会	キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応分野、 全3回)	1
R6. 8. 5 R6. 8. 6	家庭ラボ	キャリアアップ研修 (乳児保育分野、全2回)	1
R6. 9. 2 R6. 9. 25 R6. 10. 7 R6. 10. 18 R6. 11. 13	横浜女子短期大学 保育センター	キャリアアップ研修 (マネジメント分野、全5回)	1
R6. 11. 20	厚木市民間保育会	「幼保小連携」つなげよう！育 てよう！厚木の子どもたち ～架け橋期の教育を考える～	1
R6. 12. 16	神奈川県文化スポー ツ観光局スポーツ課 健康・パラスポーツ 推進室	親子ふれあい体操 運動指導者講習会	2
R7. 1. 22	厚木市民間保育会 保育士部会	これからの保育に求められるこ と	5
R7. 1. 28	厚木市保育会	保育園の危機管理と災害対応	1

イ 実習生受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、3人の学生に対し、延べ34日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

その他、4人の看護学生に対し延べ6日の保育実習を受け入れた。

期 間	実習依頼元	人数(人)
9月18日～20日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2
10月1日～3日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2
1月27日～2月10日(11日間)	フェリシアこども短期大学	1
2月3日～14日(10日間)	聖ヶ丘保育専門学校	1
2月6日～21日(13日間)	アルファ医療福祉専門学校	1

ウ 中高生の受け入れ

保育士及び保育園の理解の一環として近隣の中高生の職場体験を受け入れた。

旭丘高校3年(社会体験学習) 2名、6月～11月の間 8日間

厚木市立依知中学校2年 2名、9月11日～12日 2日間

エ 保育園施設の整備事業の実施

(ア) 空調設備の更新工事

うさぎ組(1階)の空調設備は、設置後15年以上経過し、時折異音が聞こえていたこと、また、厨房の空調設備は、真夏に作動しなくなる事態が頻発したことなどから、保育環境向上等のため、うさぎ組(1階)及び厨房の空調設備を更新した。

(イ) 保育 ICT 化及び園内 Wi-Fi 環境の整備

園舎1階と2階を有線 LAN で結ぶ工事を行い、園舎内全域での安定した Wi-Fi 環境が整った。職員はストレスなく、令和7年4月からの本格導入に向けた登降園管理及びクラスごとの保護者へのお知らせ配信を保育室で行えるようになり、保護者サービスの向上及び職員の負担軽減にも効果が期待できる。

2 荻野すみれ愛児園拠点区分事業

次の令和6年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。

- ・健康な身体の育成と日常生活の良い習慣を体得させる。
- ・集団生活を通して思いやり、礼儀、協力、責任、忍耐など円満な生活態度と自主的生活態度を養う。
- ・自然や様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、豊かな情操、思考力、表現力、創造性の芽生えを培う。
- ・子ども一人一人の人権・人格を尊重するとともに、子どもの健全な心身の成長・発達を促し、最善の利益を考慮した個々に寄り添う適切な保育を行う。

(1) 保育の実施

ア 受け入れ保育園児の状況

	定員	実績	備考
5歳児	35人	27人	途中退園1名、途中入園1名を含む。
4歳児	35人	27人	途中退園1名、途中入園2名を含む。
3歳児	30人	24人	途中入園1名を含む。
2歳児	20人	23人	途中退園1名、途中入園3名を含む。
1歳児	18人	18人	途中退園1名、途中入園2名を含む。
0歳児	12人	12人	途中退園1名、途中入園5名を含む。
合計	150人	131人	途中退園5名、途中入園14名

イ 延長保育の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 (延べ)
標準	人数	13	6	8	9	4	8	6	10	9	8	10	7	98人
	回数	32	22	22	26	9	15	14	17	17	21	17	17	229回
短時間	人数	2	1	2	0	1	4	3	0	3	0	1	2	19人
	回数	4	1	3	0	1	11	15	0	4	0	1	8	48回

※ 標準：月平均8.2人利用 ※ 短時間：月平均1.6人利用

ウ 主な年間保育園行事の状況

COVID-19 感染症による影響もなくなったが、引き続き感染予防対策を十分にを行い、通常通りに保護者参加の行事を行うことができ、保護者にも大変喜ばれた。

(ア) 重点取り組み行事

4歳児と5歳児を対象に1回30分の教室を年間24回（内、日本人講師14回、外国人講師10回）実施した。

英語教室があることが定着して、楽しみにしている様子がうかがえ、特に5歳児は、2年間英語に触れる機会を持つことができるので、日頃の会話の中でも英語を使う場面も見られるようになってきている。4歳児も回数を重ねるたびに英語に興味を持ち、英語に馴染んでいる様子が見られ、外国人講師にも慣れ親しみ、楽しんで受講しており、保育の向上に寄与できた。

(イ) 毎月定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎避難訓練	訓練時以外でも、合図により咄嗟の行動がとれるようになり、命を守る行動が身についた。
2	◎身長体重測定	成長の喜びとともに、健康状態の把握ができた。
3	誕生会	全園児が集まって行い、友だちの成長を祝う気持ちや思いやりを養うことができた。誕生日シールを作成し、誕生日に胸に貼って登園するようにし、「おめでとう」と声をかけ、園全体で祝うことができた。誕生児も大勢に声を掛けられ、照れながらも喜ぶ様子が見られた。
4	交通安全指導 (3・4・5歳児)	交通ルールを理解し守ることで、命の大切さも学ぶことができた。
5	☆英語教室 (4・5歳児)	英語を通して、言葉への興味や表現力を培うことができた。
6	運動の日 (4・5歳児)	様々な運動に興味を持ち、健康な身体の育成が図れた。
7	リトミック (1～5歳児)	音楽や歌に合わせて体を動かし、表現する楽しさや、リズム感を養うことができた。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点取り組み行事

(ウ) 毎年定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (4月19日、10月9日)
2	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。 (6月13日)
3	尿検査	健康状態の把握ができた。(5月20日)
4	防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年4回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(エ) 保護者参加行事

	行事名	経過等
4月1日(月)	入園面談	新たな気持ちで入園を意識し、保護者との情報共有ができた。
5月16日(木)	園児引渡し訓練	実際に災害が起きた時の行動を家族で話し合うきっかけになった。
5月28日(火)～ 5月31日(金)	保育参観 (3・4・5歳児)	子どもの園での生活を見てもらうことができ、様子について共有できた。
6月3日(月)～ 6月6日(木)	保育参観 (0・1・2歳児)	園での活動の様子や子ども同士の間合いなどを見てもらえた。

6月10日(月)～ 6月14日(金)	個人面談(5歳児)	感染予防対策を十分に行い、間隔を開けて行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
6月17日(月)～ 6月21日(金)	個人面談(4歳児)	
6月24日(月)～ 6月27日(金)	個人面談(3歳児)	
10月17日(木)	運動会 (3・4・5歳児)	遊技は各クラスで発表、競技は3・4・5歳児の縦割り保育で行った。保護者にも観覧してもらうことができた。
11月25日(土)	給食試食会 はし講習会	ウイルス性胃腸炎の影響により中止。
12月20日(金)	おゆうぎ会 (3・4・5歳児)	保護者観覧は2名とし、子どもたちの頑張る姿を見てもらうことができた。その他写真・動画の撮影を行った。
1月28日(火)～ 1月31日(金)	保育参加 (0・1・2歳児)	子どもたちの成長を感じてもらえ、親子で一緒に活動する楽しさを味わってもらうことができた。
2月18日(火)～ 2月21日(金)	個人面談(2歳児)	感染予防対策を徹底し間隔を開けて行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
3月21日(金)	卒園式(5歳児)	参加者を保護者2名として行い、子どもの成長した姿を見てもらうことができた。

(オ) その他の行事

	行事名	経過等
4月2日(火)	進級式	進級を自覚し、喜んでいる様子が見えかけた。
5月11日(木)	ひまわりの種まき (5歳児)	地域のお年寄りと交流を持ちながら、近所の田んぼでひまわりの種まきを行った。
5月15日(水)	園外保育 (3・4・5歳児)	近隣の公園に出かけ、楽しく活動することができた。
5月24日(金)	子ども防犯教室 (3・4・5歳児)	神奈川県くらし安全課の出張講座として指導していただき、日頃の防犯教育に役立てることができた。
6月10日(月) ～9月9日(金)	プール開き プール遊び	1日1クラスにし、工夫しながら余裕をもってプール遊びを楽しむことができた。
2月21日(金)	厚木市演劇鑑賞会 参加(4歳児)	厚木市文化会館において、「赤ずきん」の人形劇を観賞し、楽しむことができた。

7月1日(火)	プラネタリウム見学(5歳児)	バスを貸切って行くことができた。自然の神秘に興味を持ち、創造性を培い、夏の星座に興味を持てた。
6月28日(金)	デイキャンプ (5歳児)	日頃できない活動を友だちと行うことで、工夫したり協力したりし、自主的生活態度を養う一助になった。
7月5日(木)	七夕会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
7月18日(木)	すみれちびっこ夏まつり (0・1・2歳児)	職員手作りのゲームコーナーや園児手作りのお店のコーナーを回り、夏の楽しいひと時を過ごすことができた。
7月19日(金)	すみれふれあい夏まつり (3・4・5歳児)	
9月9日(月)	プールおさめ	安全にプールが使用できたことに感謝することができた。
9月6日(水)	神奈川 シェイクアウト	シェイクアウト運動への参加を機に咄嗟の判断と行動が素早くできるようになった。
10月23日(水)	交通安全教室 (3・4・5歳児)	厚木警察署の警察官の方に指導を受けることで、日頃の指導に生かすことが出来た
10月25日(金)	園外保育 (3・4・5歳児)	近隣の公園に出かけ、楽しく過ごすとともに、手作りのお弁当を楽しんだ。
11月1日(金)	芋掘り(4・5歳児)	自然との触れ合いと収穫の喜びを感じる事ができた。
11月21日(木)	北消防署見学 (5歳児)	日頃の感謝を込めてプレゼントを渡し、間近で消防車を見せってもらうことができ、とても喜んでいた。
11月21日(木)	駐在所訪問 (4歳児)	日頃お世話になっている駐在さんを身近に感じる事ができた。
12月3日(火)	もちつき会	年末の行事に関心を持つとともに、もち米がお餅になるまでの工程を知ることが出来た。5歳児は鏡餅づくりを経験した。
12月25日(水)	クリスマス会	外部に委託したサイエンスショーを開催し、子どもたちは、クリスマスのワクワク感を体験できたと思う。
1月7日(火)	ししまい	日本の伝統文化に触れ、興味・関心を持つことが出来た。(各クラスに手作りのししまいが現れる。)

2月3日(月)	節分(豆まき)会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
2月19日(水)	荻野小交流会 (5歳児)	1年生の授業の様子や学校生活についての様子を見ることができ、就学を楽しみにすることが出来た。
2月21日(金)	おもいで遠足 (5歳児)	子ども会議で行き先を子どもたちが何度も話し合いのうえ、決定した。湘南台文化センターで友だちとの思い出づくりとともに、絆を深めることが出来た。
3月3日(月)	ひなまつり	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
3月4日(火)	クッキング (5歳児)	栄養士の指導により、苺のジャムづくりを体験し、砂糖を混ぜ、ホットプレートで加熱することで出来上がる不思議さを感じ、手作りジャムを味わうことが出来た。
3月5日(水)	鳶尾小交流会 (5歳児)	1年生の授業の様子や学校生活についての様子を見ることができ、就学を楽しみにすることが出来た。
3月11日(火)	総合避難訓練 (避難・通報・消火)	119番への通報のタイミングの重要性と、命を守る大切さを知ることが出来た。
3月17日(月)	花育 (5歳児)	卒園式の会場に飾るための生花をプランターに植えることで、植物を大切にすることを育むことが出来た。
3月18日(火)	お別れ会食会 (5歳児)	5歳児のリクエストにより、buffet形式の給食で、日頃給食を作ってくれる栄養士や調理師に感謝し、残さず食べられるようになった喜びを共有できた。

(2) その他

ア 職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期 日	主 催	研 修 内 容	派遣人数(人)
R6. 6. 12	まめの木	まめの木探検	1
R6. 6. 14	厚木市消防本部	新入社員等防災体験研修会	1
R6. 6. 18	横浜女子短期大学	保健衛生・安全対策①	1
R6. 7. 4	横浜女子短期大学	保健衛生・安全対策②	1

R6. 7. 12	横浜女子短期大学	保護者支援・子育て支援①	1
R6. 7. 25	横浜女子短期大学	保健衛生・安全対策③	1
R6. 7. 29	横浜女子短期大学	保護者支援・子育て支援②	1
R6. 8. 1	横浜女子短期大学	幼保専門講座 A	1
R6. 8. 2	神奈川県保育会	食育・アレルギー対応①	1
R6. 8. 7	横浜女子短期大学	幼保専門講座 B	1
R6. 9. 2	横浜女子短期大学	マネジメント①	1
R6. 9. 4	神奈川県保育会	食育・アレルギー対応②	1
R6. 9. 6	厚木市民間保育会	「交流会」2歳児担任	1
R6. 9. 10	横浜女子短期大学	保護者支援・子育て支援③	1
R6. 9. 12	厚木市健康こども 未来部	子どものけが予防研修会	3
R6. 9. 18	神奈川県保育会	食育・アレルギー対応③	1
R6. 9. 25	横浜女子短期大学	マネジメント②	1
R6. 10. 9	横浜女子短期大学	保護者支援・子育て支援④	1
R6. 10. 10	横浜女子短期大学	保健衛生・安全対策④	1
R6. 10. 18	横浜女子短期大学	マネジメント③	1
R6. 10. 24	横浜女子短期大学	保健衛生・安全対策⑤	1
R6. 10. 30	ポピンズ	障害児保育「eラーニング込み コース」	1
R6. 11. 11	厚木市民間保育会	子どものレジリエンスの育成	2
R6. 11. 12	横浜女子短期大学	食育・アレルギー対応①	1
R6. 11. 13	横浜女子短期大学	マネジメント④	1
R6. 11. 15	ポピンズ	マネジメント「eラーニング 込みコース」	1
R6. 11. 18	厚木市民間保育会	「幼保小連携」研修	1
R6. 11. 22	横浜女子短期大学	食育・アレルギー対応②	1
R6. 12. 2	横浜女子短期大学	食育・アレルギー対応③	1
R6. 12. 9	まめの木	厚木市の特別支援学級・通級 指導教室について	1
R7. 1. 14	横浜女子短期大学	食育・アレルギー対応④	1
R7. 1. 17	横浜女子短期大学	食育・アレルギー対応⑤	1
R7. 1. 17	厚木市教育委員会	幼児教育の現場からみえる幼 保小接続の相違理解	2
R7. 1. 21	ポピンズ	食育・アレルギー対応「eラ ーニング込みコース」	1

R7. 1. 22	ポピンズ	幼児教育「e ラーニング込みコース」	1
R7. 1. 22	厚木市民間保育会	これからの保育に求められること	5
R7. 1. 30	厚木市民間保育会 保育士部会	「交流会」中堅職員	1
R7. 2. 25	ポピンズ	マネジメント「e ラーニング込みコース」	1
R7. 11. 27～ R7. 2. 28	保育のデザインアドバンス	マネジメント「e ラーニング」	1
R7. 11. 27～ R7. 2. 28	保育のデザインアドバンス	マネジメント「e ラーニング」	1
R7. 11. 27～ R7. 2. 28	保育のデザインアドバンス	障害児保育「e ラーニング」	1
R7. 11. 27～ R7. 2. 28	保育のデザインアドバンス	乳児保育「e ラーニング」	1
R7. 11. 27～ R7. 2. 28	保育のデザインアドバンス	幼児保育「e ラーニング」	1

(イ) 園内研修

職員グループによる調査・研究内容を他の職員と共有した。

期 日	調 査 ・ 研 究 内 容	参加人数(人)
R5. 7. 19	まめの木出張講座 ～子どもの行動を分析する～	25
R5. 10. 26	保育の安全について	25
R6. 1. 7	不適切保育について	24
R6. 1. 27	保護者支援について	24

イ 実習生の受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、5人の学生に対し、延べ39日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

その他、16人の看護学生に対し延べ18日の保育実習を受け入れた。

期 間	実習依頼元	人数
8月5日～8月19日(12日間)	松蔭大学	1名
8月26日～9月7日(12日間)	湘北短期大学	1名
9月2日～9月18日(14日間)	和泉短期大学	1名
9月18日～9月20日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2名

ウ 中学生の受け入れ

保育の仕事及び保育園の理解の一環として近隣の中学生の職場体験を受け入れた。

厚木市立荻野中学校 3名、1日

エ 保育園施設の整備事業の実施

施設設備の老朽化により修繕箇所があり、その都度小規模の修繕を実施した。また、令和7年度に防犯性向上のため正門及び裏門の門扉を改修する計画で、実施に向けた準備を行った。

オ 福祉サービス第三者評価の受審

第三者評価を受審したことで、改善すべき点等が明らかになり、サービスの質の向上に向けた取り組みの具体的な目標が設定できた。今後は職員間で課題を共有し、目標に向けて一つずつ丁寧に取り組んでいく。

第三者評価結果は、独立行政法人福祉医療機構ホームページの「福祉サービス第三者評価情報」内に公表されました。

なお、本会ホームページでも第三者評価結果報告書を公開しました。

3 法人本部拠点区分事業

(1) 理事会の開催

法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督等を行うため、理事会を開催した。

	期 日	審議事項等
1	令和6年6月5日	(1) 報告事項 報告第1号 理事長の職務執行状況の報告 (2) 決議事項 ア 議案第1号 令和5年度 事業報告の承認について イ 議案第2号 令和5年度 決算の承認について ウ 議案第3号 役員候補者の提案について エ 議案第4号 定時評議員会の招集について
2	令和7年1月27日	(1) 報告事項 報告第2号 理事長の職務執行状況の報告 (2) 決議事項 ア 議案第5号 令和6年度第1次収支補正予算について イ 議案第6号 給与規程の一部を改正する規程について
3	令和7年3月18日	決議事項 (1) 議案第7号 令和6年度第2次収支補正予算について (2) 議案第8号 依知保育園規則及び荻野すみれ愛児園規則の一部を改正する規則について (3) 議案第9号 令和7年度事業計画について (4) 議案第10号 令和7年度収支予算について

(2) 評議員会の開催

決算に係る計算書類の承認等を行うため、評議員会を開催した。

期 日	審議事項等
令和6年6月26日 (定時評議員会)	(1) 報告事項 報告第1号 令和5年度 事業報告について (2) 決議事項 ア 議案第1号 令和5年度 計算書類（貸借対照表及び収支計算書及び財産目録）の承認について イ 議案第2号 役員の選任について

(3) 本会監事による監査

本会監事により、理事の職務の執行を監査した。

期 日	監 査 事 項
令和6年5月24日	(1) 理事の業務執行の状況について (2) 法人の財産の状況について